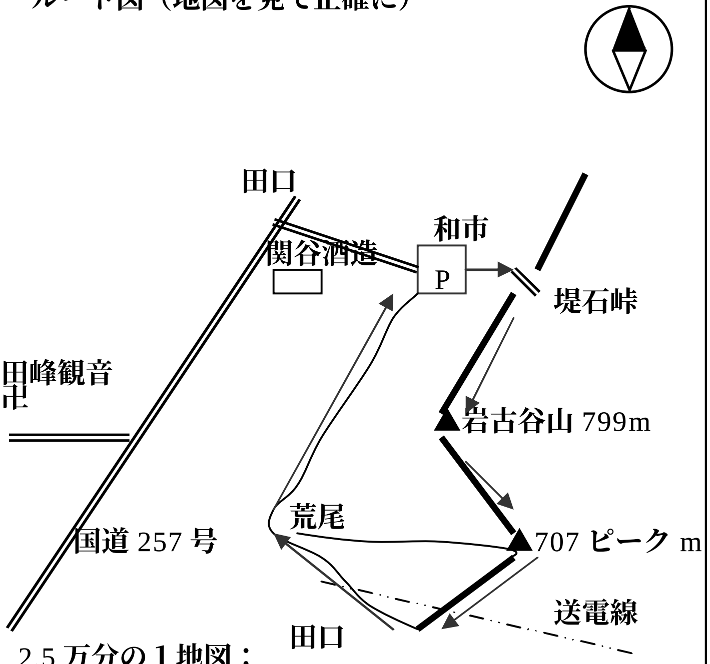
DENSO

9 月度 例会 (個人) 山行報告書

報告者	中山 正夫	参加メンバー	CL：中山 正夫 記久子 福嶋 恵子
報告日	10／8		
山 域	奥三河	山行日	08 年 09 月 20 日（土）
山 名	岩古谷山		
山行目的	奥三河の名酒と山		

配布先	
集会:12	
山行: 1 リーダー	
原紙:集会担当者	

ルート図（地図を見て正確に）



2.5 万分の１地図：

コースタイム（天候：天気図記号）

09/20(土) 晴れ
- 8:00 自宅(幸田)発
- 8:30 蒲郡駅→新城→鳳来寺→設楽町
- 10:20～25 和市登山口
- 10:55～11:05 堤石峠
- 11:40 岩古谷山頂上
- 12:15 頂上発
- 13:00 送電線鉄塔
- 14:00 荒尾
- 14:35 和市着
- 15:00 関谷酒造
- 16:00 田峰観音
- 18:00 自宅着

〈山行報告〉8:00 自宅発、蒲郡駅で福嶋さんを乗せ新城鳳来寺経由して設楽町の田口へ向かう。10:20 田口の奥の和市登山口に着く、車 3 台が止まっている。台風一過で快晴、堤石峠に向かう。登山道は杉林のなかで、十三曲を文字通りジグザクに登って行く。10:55 峠着、見晴らしはあまり良くないが、風が涼しい。初めての二人は岩場を楽しんで登って行く。11:40 岩古谷山頂上着、展望をたのしんで、おにぎりとホットホーヒーで昼食。下りは 707 ピーク手前の峠から荒尾に降りる道があるものと信じてルートを変えて頂上を下ろうとするいが、いきなり岩壁に付けられた長い鉄階段がある。707 ピークを過ぎても西側に下る道を発見できず、仕方なく塩津温泉方面に歩く。送電線を過ぎた所で西側に下る道を発見し、送電線整備用の道と判断し下ることとする。鉄塔 2 本目の下はススキが伸び放題で道を見失って、2 度ほど岩壁の上に出て少し焦るが、奥美濃の沢登りで鍛えた福嶋さんのアドバイスで何とかルートを見つけることが出来て内心ホットする。14:35 に和市着。帰りには、田口で関谷酒造で計り売りの生酒「可」べしを買い、田峰観音で奥三河の名水を汲んで帰った。

感想：久しぶりに岩山に登り楽しかった。特に下りは真剣に地図をよみんでルートを探し、見つけた時はうれしかったです。また、蓬莱泉の造り酒屋で買った生酒はおいしかったです。福嶋

〈リーダー所見〉天気も良く風は涼しく、奥三河はススキが伸びて、初秋の香りがした。下山路はもう少し慎重に選ぶべきっだたが、それがかえって、ルート探しや、薮こぎ、地図読み等で楽しかったともいえる。

フリースペース

三河路の台風一過山登り
鉄塔の下はススキの迷路かな
名月や酒は飲むべし銘柄も可(べし)
小夜野

確認（リーダー） 中山 07/10/08

作成（報告者） 中山 07/10/08